



平成23年度 学校教育計画

＜浜松市立光が丘中学校＞

校訓 試す人 信頼される人 夢ある人

静岡県 の教育方針	「未来をひらく『意味ある人』づくり」 「確かな知性・健やかな心身・豊かな感性」の育成	生徒の 実態	○明朗快活、素直でまじめな生徒が多い。 ○学校行事や部活動など、協力し合って一生懸命に活動できる。 ○ほとんどの生徒が礼儀正しく、明るいあいさつや正しい言葉づかいができる。 ○自主的・自立的な態度、集中力や忍耐力、思いやりの心を深めたい。
重点	○個に応じた指導の充実 ○頼もしい先生づくり ○学習意欲や学びの質の向上 ○特別支援教育の推進 ○魅力ある授業の実践 ○心の教育の推進	地域の 実態	○北部は山間地で過疎化が進み、南部は平地で住宅密集地である。 ○保護者や地域は教育に高い関心や熱意があり、学校教育に協力を惜しまない。 ○保護者の価値観も多様で、学校教育への期待や要望も様々である。
浜松市の 教育目標	夢と希望をもって学び続ける「世界にはばたく市民」の育成		
重点	◎「心の耕し」 ○「幼児教育」の充実 ○小・中一貫教育 ○学ぼう、ふるさと浜松		
教育課題	○学ぶ意欲や習慣を向上させ、確かな学力を育む教育の推進 ○モラルを身に付けさせ、思いやりの心や社会性を育む教育の推進 ○主体的な態度、集中力と忍耐力を育む教育の推進		○生徒一人一人のよさを認め、伸ばし、夢を育む教育の推進 ○地域のよさを活かした、特色ある教育課程づくり ○地域に信頼される魅力ある学校づくり

学校教育目標	学校経営目標
未来を拓くたくましい生徒	信頼と活力を生む開かれた学校づくり
めざす生徒像	経営の重点
○確かな学力を身に付け、夢を持って何事にも挑戦できる生徒 ○思いやりの心や感性を磨き、自らの人間性を高められる生徒	1 学ぶ楽しさを感じ、意欲的に学力向上を目指す生徒を育てる。 2 集団や社会の一員としての生き方を学ぶことにより自己を高め、協力してより良い学級や学校づくりに取り組む生徒を育てる。 3 目標の共有化と役割を明確化することにより、職員一人一人の経営参画意識を高める。 4 教育活動の成果や状況を積極的に公表するとともに、地域に出かけたり、地域の人材や文化を活用したりするなど、開かれた学校づくりに努める。 5 生徒を取り巻く学習環境をより良くする。
重点目標	
1 学ぶ意欲や習慣を向上させ、確かな学力を身に付けた生徒の育成 2 思いやりの心や社会性を身に付け、モラルのある生徒の育成 3 夢(目標)を持ち、主体的な態度と強い意志でやり抜く生徒の育成	

具 体 的 取 組		
1 魅力ある授業づくり (分かる授業、楽しい授業)	1 道徳の授業の工夫 (道徳実践力を高める授業)	1 活力あふれる学校行事の推進 (体育大会、合唱コンクール、学年合唱、竜川太鼓)
2 基礎・基本の定着と応用力の育成 (コース別学習や少人数指導)	2 体験活動の充実 (福祉体験、職業体験、ボランティア活動)	2 学級活動、生徒会活動の充実 (学級集団の質的向上、生徒総会や委員会活動)
3 感性を磨き、思考力、表現力を高める場の設定 (課題解決的な学習、グループ学習など)	3 基本的生活習慣の徹底 (あいさつ運動、言葉づかいと身だしなみ)	3 適切な進路選択、性に対する健全な態度の育成 (系統的・計画的な指導、進路講座、学校保健委員会)
4 発達支援教育の充実 (生徒理解と支援方法の実践研究)	4 自主性と判断力の育成 (主体的な態度、規範意識や善悪の判断)	4 健康意識の増進、部活動の充実 (健康安全の日、体力・精神力を鍛える部活動)
5 モラル・セキュリティ教育の推進 (インターネット・携帯電話の利用に関する指導)	5 思いやりの心と社会性の育成 (ピア・サポート、温かな人間関係、協調性や責任感)	5 地域行事などへの積極的参加 (公民館行事、防災訓練、駅伝大会、祭典など)

教科	道徳	特別活動	総合的な学習
(目標) ○基礎基本の定着、論理的な思考力・表現力、感性や人間性・社会性の育成、学習意欲の向上 (重点) ・多様な教材や題材、教具 ・コース別学習、課題解決学習など ・考えを書く、話し合い 練り合う機会	(目標) ○基本的生活習慣、自主的・自立的な問題解決能力と豊かな人間性の育成 ○道徳的判断力、実践意欲と態度の向上 (重点) ・適切な資料と資料提示の工夫 ・考えを書く、話し合い 練り合う機会 ・他の教育活動、体験活動を生かす資料	(目標) ○望ましい生活集団を作り上げようとする態度、主体的な選択決定能力の育成 (重点) ・学級や学校生活の諸問題を話し合い、協力して解決を図る学級活動 ・考えを書く、話し合い 練り合う機会 ・喜びや感動を共感できる学校行事	(目標) ○学び方やものの考え方、主体的・創造的な態度、判断力、表現力の育成 (重点) ・総合ABCの3段階による学びの深化 ・1年「福祉」2年「職業」3年「福祉、職業、環境」などを課題とした追究活動 ・福祉体験や職業体験などの体験活動

校内研修	(テーマ) 学ぶ意欲の向上を目指した個に応じた支援のあり方 ○各教科: 「学力の向上」 学ぶ意欲の向上、個に応じた支援・・・コミュニケーション能力を高める活動を絡めて ○道徳: コミュニケーション能力を高める活動・・・資料の共有化、教材のストック、授業を見せ合う ○特別活動: コミュニケーション能力を高める活動・・・系統的・計画的な進路指導、学級づくり ○総合的な学習: 職業体験の実施、ボランティア活動への参加、個々のまとめの充実
生徒指導	(目標) すべての教育活動の中で、自己の可能性を伸ばし、個性や能力を磨き自信を持って、意欲的・積極的に生活できる生徒を育成する。 (重点) 温かな心の通い合う人間関係づくり、基本的生活習慣の徹底、問題行動の予防、いじめの予防

地域に信頼される学校づくりの推進	学校だよりや学年だよりなどの配布、PTA活動の充実、地域の人たちとの相互交流、授業公開日の設定、学校評価システムの活用、社会教育や施設との連携、地域人材の活用、青少年健全育成会での協議、学校評議員の活用、学校ホームページの公開
------------------	---